

## 西根地区ワークショップ

課 題	参加者の意見	役割
○地区中央を国道112号線が横断し、高速道路の寒河江インターチェンジからもすぐにアクセスが可能な交通の要衝にある立地条件を活かしたまちづくりをする。	日田地区最上川沿いに新たな工業団地を造成する。	行政
	ほなみ団地の拡張、又は新たな住宅団地を造成する。(子育て世代向けに、安価な価格設定や補助制度を設ける。)	行政
	新たな街の核を作る。 *112号線ベガスベガス交差点からJAアグリ間のバイパス沿いに商業施設を はりつける。 *天童イオンや上山コストコ等に負けない集客力の高い商業施設を誘致する。 *市役所を中心街から外へ移し、中心街の道路を再整備して歓楽街とショッピング、飲食街等のエリア分けをする。 *先に商業施設を整備してから宅地造成を行う。	行政
	更なる交通網の整備を行い、企業が進出しやすい環境を作るために、環状道路を繋ぐ市中心部から外に伸びる東西道路を整備する。道路の整備にあたっては、移転保障等の事業費高騰を抑えるため、住宅が建つ前に、早急に計画・買収を行う。 *天童大江線の渋滞緩和を図るため、下釜山岸線を112号線を越え天童まで延長する。 *寒河江村山線から皿沼河北線にアクセスする内川沿いの道路を整備する。	行政
○ほなみ団地造成や道路網の整備により車の動線が変化、交通量が増加し、交通事故の危険性が增大していることから安全確保を行う	通学路の歩道整備や看板設置を行う。	協働
	ほなみ団地など自主規制の標識が多数設置されているが、自主規制の様式では効果が薄いため正式な標識に切り替える。	協働
	落衣島線の車のスピードを抑える工夫をする。(比較的短い間隔で信号機を設置するなど)	行政
	自転車専用レーンを整備する。	行政
	日田のセブンイレブン前の交差点など、歩行者用信号のない交差点に歩行者用信号を設置する。	協働
○空き家が増え、周辺の環境が悪化している	青パト等を活用した巡回を強化し、交通安全の注意喚起を行う。	地域
	地区民に反射板等を配る。	行政
	宅地をさら地にした場合の固定資産税増税の回避を目的に空き家を放置するケースをなくすために、空き家を取り壊した場合の税制面での減免措置を講ずる。	行政
○若者が地域に定着するように地元雇用を確保する	持ち主の了解を得たうえで、病害虫防除等について町内会で管理する。	協働
	寒河江ブランドの農産物や有機野菜を開発し年間を通した農業の雇用を生み出す。	協働
	地元企業が地元高校生を雇用するシステムをつくる。	協働
	企業が求める募集の資格要件に応えるための、資格取得の助成・技術指導を充実させる。	行政
○清流寒河江川や、月山、葉山を望む自然に恵まれた豊かな景観を活かす	地元雇用を条件として、公共施設の民営化(指定管理)を進める。	行政
	寒河江川沿いにウォーキングコースを整備する。 *寒河江川橋の上流と下流に沈下橋を設置し、右岸と左岸を周回できるようにすると共に、慈恩寺までのコースを整備し、所々に休憩所を設置する。 *自転車道を整備しなおし、レンタサイクルを設置する。 *駅からチェリーランドまで馬車を運行する。	行政 行政 協働
	寒河江川下流左岸の桜は大変素晴らしく、観光資源として十分な集客力が潜在しているため、桜堤を整備し桜の名所として売り出す。 ◎対岸へも桜を植樹し、規模を拡大する。(白石川堤一目千本桜のイメージ) ◎堤防を期間車両通行止めにし、回遊できるようにする ◎アクセス道路、駐車場、休憩所を整備し、訪れやすい環境を作る。	協働 行政 行政
○市の魚として制定された「寒河江川の鮎」を売り出す	トレッキングブームの中、県外から葉山を訪れる団体客も見られ、葉山を観光資源として活用する *登山口までの道路やコースを再整備する。 *手軽な十部一峠から畑までのコースでトレッキングを行う際の公共交通手段がないために、市内と登山口を結ぶ送迎システムを整備する。 *市民荘をトレッキングのベースとして有効活用する。 *長命水のPRを行うとともに求めて訪れた人々を市民荘へ呼び込む。	行政
	寒河江川産鮎のブランド化を進める。	協働
	地元の飲食店と連携し、商品化を進める。	協働
	河川環境の保全や川鵜等の天敵対策など、鮎の保護を進める。	協働

課 題	参加者の意見	役割
○雪を克服する	地域で協力して除排雪を行うシステムを作る。 ※自前の機械を活用した場合の実費弁償の使用単価設定	協働
	散水式融雪道路を整備し、夏は涼を取る設備として利用する。	行政
	流雪溝を整備する。	行政
	寒河江川橋がダンプカー等で渋滞するため排雪場へのアクセスを整備する。	行政
○観光やさくらんぼをうまく売り出す ・市内の企業等を巻き込んで、さくらんぼマラソンやさくらんぼウォーク、ツール・ド・さくらんぼ等の規模を拡大する。	紅秀峰の収穫時期が遅いというデメリットを克服し、佐藤錦に対して優位性を持たせる。(例えば品種改良等)	協働
	マスメディアを活用したPRをもっと進める。	協働
	チェリンをメインにしたPRを展開する。	行政
	大型バス等に対応する観光ルートを確立する。(道路拡張等)	協働
	雪を利用したイベントを開催する。	協働
○農業後継者不足から荒廃農地が増加していることから、新規就農者を確保するとともに、遊休農地を活用する	農地を非農家や新規就農希望者に貸し出す。 * 荒廃農地を整備し、希望者に貸し出す体制を整えるとともに、例えば農業特区のような指定を受けるなど、農家以外でも農地を所有したり、借りたりできるような制度について検討・運用する。 * 需要の高い市民農園を拡大整備する。	協働 行政
	農地に空き家付きで都会から就農希望者を募集する。	協働
	土地を提供、斡旋するシステムをより充実させるなど、農地の集約化を積極的に行い、農業の規模拡大を図る。	行政
	農業を志す若者の育成・指導者の養成を行う。 * 近隣の人が新規就農者をバックアップするサポーター制度をより充実させる。	協働
	収入の安定化を図るために農閑期の雇用を確保する。	協働
	農機具等への補助を積極的に行う。	行政
	農業は「苦しく、暗く、未来がない」というイメージが定着しているために「楽しい、明るい」というイメージアップを積極的に行う。	協働
○子どもの居場所、遊び場を確保する。	不足している学童施設を充実させる * せっかく学童施設用の空き家を確保しても、資金不足により耐震工事ができず、断念せざるを得ないケースがあるため、学童施設として空き屋を利活用する場合に耐震工事を補助する制度をつくる。 * 平日日中利用しているところは少ないことから、公民館(分館)を学童で使えるように施設整備する。	行政 協働
	既存の公園/施設を活用する。 日頃の管理不足(除草等)や老朽化により利用者が魅力を感じなくなっている。 * 西根公園 ◎ゲートボール場を多目的に使えるようにし、防球フェンスを設置する。 ◎ベンチ等の老朽化した設備を更新する。 ◎公園が道路に面しているために、グラウンドゴルフで使用するときに、ボールが道路に出ないような設備を整える。	行政
	* 二の堰親水公園 ◎近くにボール遊びの出来る広場や遊具施設を作る。	行政
	* チェリーランド河川敷公園 ◎スポーツ関連の施設をはじめ、様々な施設設備が老朽化し、使用されていないので再整備を行う。	行政
	* 公民館(分館)の広場でのボール遊びができるように、フェンスを設置する。 * 勤労青少年ホームの積極的な活用を図る。 * 児童館(小型)をイメージした機能を公民館分館に設置する。	協働 行政 協働
	新たな公園/施設を整備する。 * 日田・宝地区には小さい公園しかないので、広い公園を作る。 * 市の中心部に公園を作る。 * 子どもが屋内で遊べる施設(児童館)を地区内に整備する。	協働 行政 行政
○高齢化により、一人暮らし老人や高齢者世帯が増加している	施設を整備する。 * 介護施設(特に特養ホーム)を地区内に整備する。 * 各階層が利用できる多目的交流館を地区内に整備する。 * 市内の介護施設の空き情報を広報するシステムをつくる。	協働 協働 行政
	介護士のなり手が少ないため、待遇改善を行う。	行政